

やまびこ Yamabiko

2023. 7
広報誌 No81



6月8日鼠ヶ関小学校5年生13名が小名部地内にて伐倒と皮むき体験を行いました。

主なもくじ

- 第58回通常総代会、提出議案、令和4年度事業活動の概況 … 2
- 令和4年度事業部門別損益、損益計算書、貸借対照表 …… 3
- 令和5年度組合運営の基本方針、新役員体制 …… 4
- 新林業推進委員の紹介、森の掲示板 …… 5
- 新人技能職員の紹介、お願い他 …… 6



JForest 温海町森林組合
<http://shinrin-atsumi.or.jp>



温海町森林組合

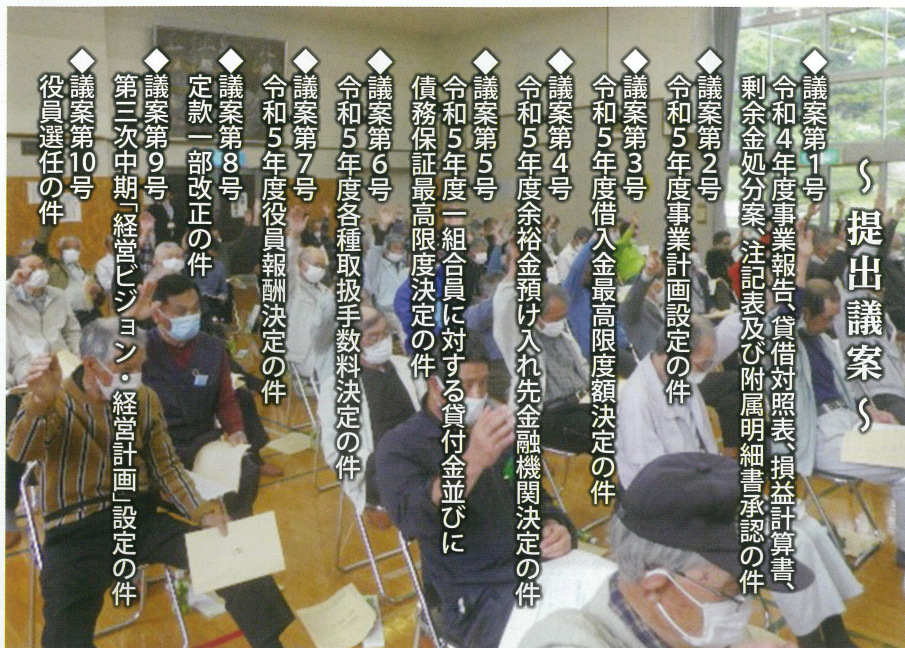


第五十八回通常総代会

去る5月26日、温海温泉林業センターを会場に第58回通常総代会が開催されました。本年度は、新型コロナウイルスの5類への移行を受け、人数制限のない通常開催となり、実出席88名、委任出席及び書面議決権行使112名の計190名の出席（出席率95%）を得て、提出された10議案全てが承認・可決されました。

提出議案

- ◆議案第1号
令和4年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書承認の件
- ◆議案第2号
令和5年度事業計画設定の件
- ◆議案第3号
令和5年度借入金最高限度額決定の件
- ◆議案第4号
令和5年度余剰金預け入れ先金融機関決定の件
- ◆議案第5号
令和5年度一組員に対する貸付金並びに債務保証最高限度決定の件
- ◆議案第6号
令和5年度各種取扱手数料決定の件
- ◆議案第7号
令和5年度役員報酬決定の件
- ◆議案第8号
定款一部改正の件
- ◆議案第9号
第三次中期「経営ビジョン・経営計画」設定の件
- ◆議案第10号
役員選任の件



令和4年度事業活動の概況



議長を務める山五十川総代本間秀志氏

国内経済は、感染力の強いオミクロン株の流行により、2度の大きな感染の波が襲い全国のコロナ感染者数は過去最高を更新しました。しかし、政府による感染拡大予防と経済対策への支援などにより、各連休には全国各地で人手が増え、観光地にも賑わいもどろりつつあるなど、個人消費に改善の動きも見られました。また、企業の設備投資が堅調に拡大を維持し景気を下支えた結果、国内景気は緩やかな回復基調で推移したが、世界的にはロシアによるウクライナ侵攻や中国によるゼロコロナ政策等によって世界中が厳しいインフレに見舞われ、特にアメリカの金利政策により我が国では急激に円安が進み、一時は32年ぶりとなる1ドル150円台を付け、国内の物価も近年にない幅で上昇しました。

自然環境面では、地球温暖化による影響からか、今年も各地で局地的な大雨が相次ぎ、8月3日〜4日にかけて東北から北陸地方にかけ複数の線状降水帯が発生し、県内置賜地方と新潟県下越地方に降雨が集中し住宅への浸水、道路の崩壊、護岸損壊等大きな爪痕を残しました。

森林・林業界においては、コロナ禍により発生したウッドショックで国産材の需要が高まり、木材価格は高値安定を保っていたが、物価上昇による建築需要の落ちみや、過剰に入荷した輸入製材品等の影響で、国産の原木、製材品ともに価格は下落傾向に進みました。

県の森林行政では、「やまがた森林ノミクス加速



挨拶を述べる代表理事組合長五十嵐正直

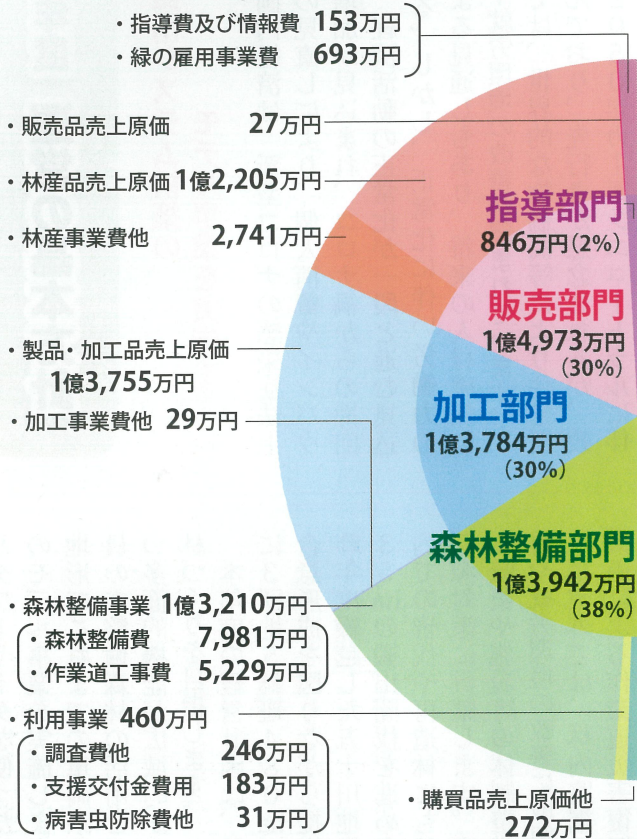
化ビジョン」のもと、脱炭素社会の実現に向け森林のCO₂吸収量を増大させるため、効果的な間伐、低コスト再造林等の森林整備に加え、航空レーザー測量による高精度な森林情報の整備、ICT等を活用したスマート林業等を推進するカーボンニュートラル推進事業が実施され、この事業による航空レーザー測量のエリアに鶴岡市も含まれており、その成果を活用した森林資源の解析がまなびたいです。

この様な中、当組合では組合員所有林の持続可能な森林経営と組合員の所得向上、地域での雇用、職員の安全対策等に力を入れて取り組み、本年度の森林経営計画を五十川、関川、小名部地区に5林班541haを策定して合意形成を図り、提案型集約化産業を軸に3団地で128haの間伐と皆伐8haを行い、請負生産を合わせ22,310m³の木材を生産搬出しました。

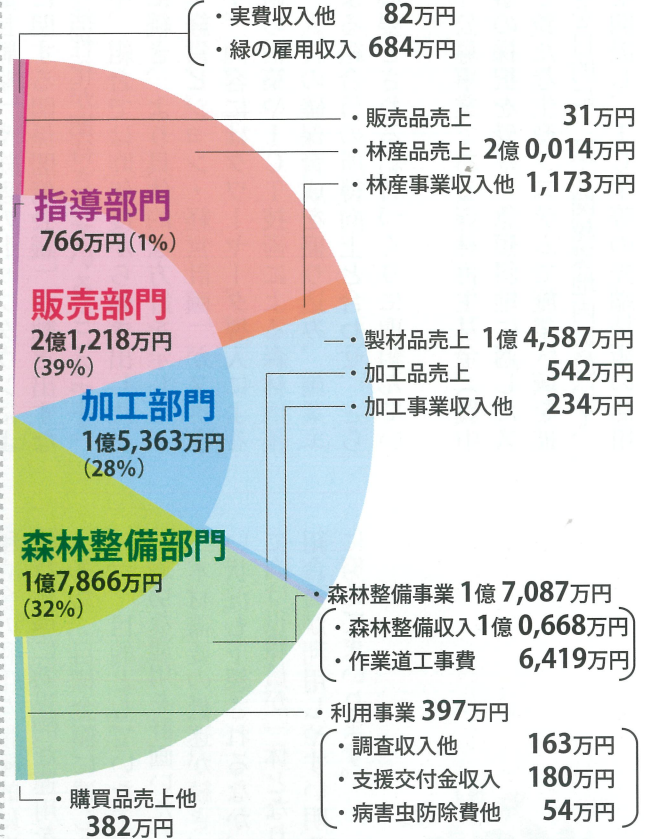
こうした結果、年度当初に懸念されたコロナ禍の影響による景気の低迷、木材価格の大幅な変動もななく推移したこともあり事業取扱高は55,213万円と計画を上回り、経常利益で6千万を越え増収増益となりました。また、特別損益に更新のため処分した高性能林業機械2台の売却益もあり、さらに収益が増高する結果となり年度の終盤では、物価高騰により電気代や燃料費等も上昇し生産コストの増加も心配されたなか、組合員事業を中心に事業を行った結果、計画を大きく超える決算報告となりました。組合員各位のご理解とご協力とともに、山形県、鶴岡市並びに関係機関のご指導とご鞭撻に対し衷心より深く感謝を申し上げます。

【令和4年度 事業部門別損益】

B 事業総費用 4億3,545万円



A 事業総収益 5億5,213万円



貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:万円)

科目	内訳	計	科目	内訳	計
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債		
1. 現金		14	1. 買掛金		2,007
2. 預金		35,283	2. 短期借入金		0
3. 受取手形	0		3. 未払金		6,096
4. 売掛金	4,054	4,030	4. 未払法人税等		1,624
貸倒引当金	△ 24		5. 未払費用		0
5. 未収金	2,650	2,650	6. 前受金		0
貸倒引当金	0	2,650	7. 一般預り金		314
6. 棚卸資産		2,341	8. 雑負債		0
7. 前払費用		89			
流動資産合計		44,407	流動負債合計		10,041
固定資産			固定負債		
有形固定資産			1. 退職給付引当金		
1. 建物	1,870			3,867	
2. 構築物	7		2. リース債務	2,469	
3. 機械装置	1,566		固定負債合計		6,336
4. 車両運搬具	1,791				
5. 工器具備品	34		負債合計		
6. 附属設備	244				16,377
7. 一括償却資産	92		純資産の部		
8. リース資産	2,157		組合員資本		
9. 土地・森林	979		1. 出資金		9,795
有形固定資産合計		8,740	2. 利益剰余金		
無形固定資産 (電話加入権、リース資産)		78	法定準備金	9,500	
外部出資その他資産			任意積立金	12,180	
1. 系統出資金	1,099		当期未処分剰余金		
2. 系統外出資金	1,014		(1) 当期剰余金	5,355	
3. その他資産	9		(2) 前期繰越剰余金	2,026	
外部出資その他資産合計		2,122	利益剰余金合計		29,061
固定資産合計		10,940	3. 資本準備金	114	
資産合計		55,347	組合員資本合計		38,970
			純資産合計		38,970
			負債・純資産合計		55,347

損益計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

科目	計 (万円)
A 事業総収益	5億5,213
B 事業総費用	4億3,545
a 事業総利益 (A - B)	11,668
b 事業管理費	5,549
c 事業利益 (a - b)	6,119
d 事業外損益	49
e 特別損益	811
f 税引前当期利益 (c + d + e)	6,979
g 法人税、住民税額及び事業税	1,624
h 当期剰余金 (f - g)	5,355
i 前期繰越剰余金	2,026
j 当期末処分剰余金 (h + i)	7,381

令和4年度剰余金処分

摘要	小計 (万円)	合計 (万円)
I 当期末処分剰余金		<u>7,381</u>
II 剰余金処分額		<u>4,810</u>
1. 法定準備金	2,500	
2. 任意積立金	2,310	
(損失補填積立)	(1,000)	
(特別積立)	(30)	
(森林整備活動積立)	(280)	
(建築物修繕積立)	(1,000)	
III 次期繰越剰余金		<u>2,571</u>

令和5年度 運営の基本方針

〇 架線系搬出システム構築のモデル事業を実施！

今年度の国内経済は、新型コロナの感染症法上の位置づけの見直しにより、個人消費やインバウンド需要の増加が見込まれ、コロナ禍からの挽回消費による、経済活動の正常化が一段と進む見込みとしている。しかし、正常化に伴い労働力のひっ迫が強まる見通しもあり、将来の人材確保に向け賃上げや就労環境の改善が望まれています。

木材業界では、世界的な物価高等により住宅需要は落ち込んでおり、先行きが懸念されるが、政府が示す「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」や総理のトップダウンによる「花粉症に関する関係閣僚会議」が動き出すなど森林行政の活性化が期待されているところです。

この様な中、組合では昨年度から動き出した長期系統運動に続き、より具体的な方針を示した、第三次中期「経営ビジョン・経営計画」がスタートいたします。内容にはタワーヤード導入による架線集材技術の構築やICT技術による森林情報の見える化、人材の確保育成を盛り込み、施業エリア拡大による組合員の所得向上と合わせ、さらに地域から必要とされる組合づくりに取り組んでいきます。

そのため、公募事業である森林再生基金（農中森力基金）事の採択を受け、急傾斜地に適したスマート林業と新たな生産システムで施業区域を拡大させることを目的に、鼠ヶ関越深地内に於いて、林業専用道を開設し、ICT等の先端技術の活用

とタワーヤードを使った架線系搬出システム構築のモデル事業を実施します。これにより、急峻な地形でこれまでの車両系搬出では困難だった組合員の未整備森林の活用と再生に取組み、森林の持つ多面的機能が広域的かつ持続的に発揮される森林づくりを目指します。

本年度の経営計画は、鼠ヶ関、小国、越沢地区に3団地5林班480haで策定し、森林所有者と合意形成を図りながら提案型集約化施業を行い、昨年度繰越した五十川地区内の団地と併せ4団地135haの搬出間伐を進めます。また、集約化団地内での皆伐や再造林にも積極的に取組み、CO₂吸収源対策に貢献します。さらに、これらを実現する職員や施設等の体制整備に力を入れ、技術の習得や就労環境の改善に取組みます。

事業外では、林内路網の草刈り等の維持管理や大雨による作業道災害復旧に要する森林整備活動積立金の利用を積極的に進め、組合員利用施設の維持管理に効果的な運用を図ります。

また、目標金額に達した建築物修繕積立金については、目的としていた工場棟の外壁改修工事等への適切な運用を計画いたします。

木材需要の低迷が続く、先行きが不透明で厳しい状況も予想されるなか、これら事業計画の達成に向け役員が一体となり経営に取組むとともに、組合員が利用しやすい明るく開かれた組織づくりに努めてまいります。



役員改正により新体制スタート！

任期満了に伴う役員改選により、各地区から推薦された理事9名、監事3名の12名が今通常総代会で選任されました。総代会後に理事会、監事会が開催され左記の体制となりました。

この度、前代表理事組合長五十嵐正直氏の後任として過日着任しました。物価高による景気の低迷により、厳しい経済情勢が予想されますが、組合員のために役員一丸となって努力してまいりますので、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



代表理事組合長 佐藤 静夫 (新 鈴)



代表理事専務 鈴木 伸之助 (重)小名部



理事 忠鉢 孝喜 (重)温海川



理事 五十嵐 伊都夫 (重)鼠ヶ関



理事 寒河江 茂雄 (重)小名部



理事 粕谷 隆一 (重)浜温海



理事 五十嵐 茂久 (新)関川



理事 五十嵐 繁一 (新)小国



理事 三浦 広喜 (新)山五十川



代表監事 佐藤 仁 (新)浜中



監事 本間 梅吉 (重)早田



監事 伊藤 一美 (新)戸沢



林業推進委員のご紹介

1期3年の任期により、新たに各集落からご推薦をいただき、本年4月から令和8年3月末まで3年間、組合員との連絡や事業の推進にご協力いただきます。（敬称略）

集 落 名	氏 名
戸 沢	伊藤 琴幸
山五十川(南)	鈴木重三郎
山五十川(北)	三浦 英喜
安 土	本間喜代志
五 十 川	本間 政一
小 菅 野 代	榎本 諭
鈴	佐藤日出雄
暮 坪	佐藤 啓喜
温 海	本間 金治
釜 谷 坂	加藤 富恵

集 落 名	氏 名
湯温海(一区)	遠藤 正司
湯温海(二区)	佐藤 亘
一 霞	阿部 清明
宮 名	佐藤 守
浜 中	佐藤 仁
楨 代	板垣 勝康
峠 ノ 山	五十嵐和雄
小 国	五十嵐收一
木 野 俣	加藤 栄助
温 海 川	白幡 茂也

集 落 名	氏 名
菅 野 代	本間 佐一
越 沢	伊藤 喜正
関 川	五十嵐 覚
平 沢	劔持 三吉
小 名 部	劔持 孝一
鍋 倉	五十嵐正信
鼠ヶ関(関)	佐藤 元之
鼠ヶ関(興屋)	富樫 正三
鼠ヶ関(原海)	五十嵐寛治
早 田	本間 義久
小 岩 川	佐藤 正敏

森の掲示板

● 架線系生産システムの導入により施業エリアの拡大を目指す！

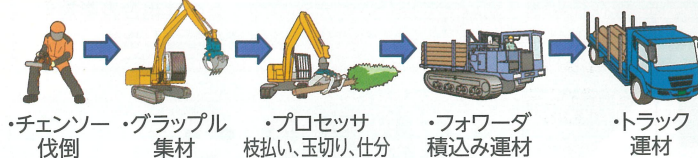
昨年度の広報でもお伝えしましたが、本年度から架線系生産システムの本格導入を進めます。

温海地域の森林は河川が多く急峻な地形で形成されており、幹線となる路網も不足していることから、車両系の生産システムだけでは区域森林の全てをカバーしていくことは極めて困難であります。そのため、車両系での生産が難しい未整備森林は荒廃が進んでおり、その対策には急峻な地形に対応できる安全で効率的な架線集材による生産体制の構築とそれに必要な路網整備が不可欠な時期にきています。

こうした課題の解決に向け、農林中金森林再生基金（農中森力基金）事業の採択を受け、組合員から要望されていたものの急峻な地形と河川が障害となり、既存の車両系生産システムでは困難であった鼠ヶ関越深地内の未整備森林約70haの区域に、架線集材に適する集材土場を配置した林業専用道650mを開設し、安全で効率的なタワーヤード（架線集材）を活用するモデル事業に取り組み、新たな生産システムの構築を目指します。また、区域内の一部には森林作業道を開設して既存の車両系で生産するなど、車両系生産システムを組合せ全施業区域の資源の有効活用を図ります。そのため、急峻で複雑な地形条件に有利なドローンによるレーザー測量を行い、地形、林相、立木本数、材積等の森林情報のデジタル化を図るなどスマート林業を実践して集約化施業の効率化と木材生産量の増大に向けた体制整備を実現し、持続可能な森林整備を進めます。

車両系生産システムとは

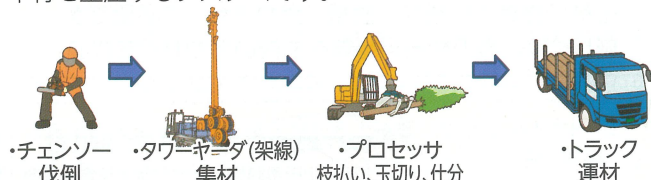
当組合で一般的おこなわれている生産システムで、林内に森林作業道を開設し、高性能林業機械を駆使し搬出作業を行うシステムです。



※生産性の高いシステムだが急峻な地形では作業道を開設できず搬出できない

これに対して架線系生産システムとは

林内に森林作業道を開設せず、ワイヤー（架線）を張り、木材を生産するシステムです。



※急峻な地形でも架線により搬出が可能だが、タワーヤードを設置する広い土場が必要



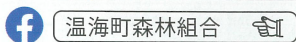
タワーヤードを使用した集材作業・鶴岡市関川地内

どちらのシステムにもメリット、デメリットはありますが、両方の生産システムを地形に合わせて選択出来ることは、施業エリアの拡大に繋がります。

温海町森林組合

令和5年度 組織構成図

住所 〒999-7123
 鶴岡市大岩川字木揚場8番地
 TEL (0235)43-2313
 FAX (0235)43-2317
 E-mail atsumisk@amber.plala.or.jp
 URL <http://www.shinrin-atsumi.or.jp>



組合員(1,541人)
 総代(200人)

理事会(9人) 監事会(3人)
 代表理事組合長 佐藤 静夫 (非常勤)

代表理事専務 鈴木 伸之助(常勤)

林業推進委員(31人)



管理課
 課長 五十嵐雅樹
 主事(管理担当) 下本 緑
 事業アドバイザー 五十嵐茂一
 (アドバイザーは継続雇用の嘱託職員)

管理課
 ◆ 庶務、企画、会計経理
 ◆ 管理、福利厚生
 ◆ 金融業務
 ◆ 指導業務

事業課
 課長 劔持 喜哉
 事業係長 長谷川義晃
 主任(事業総括) 忠鉢 春香*
 技師 難波伸太郎
 主事補(新採) 齋藤 一馬
 (*の者は管理課業務を一部兼務)

事業課
 ◆ 林産販売事業
 (素材生産及び販売、特殊伐採等)
 ◆ 森林整備事業
 (森林整備、搬出間伐、作業道開設、
 病虫害防除等)
 ◆ 加工事業
 (ラミナ製材、製材品販売、
 看板・土用資材・木工品等の製造販売)
 ◆ 購買事業
 (苗木、林業用機材、生活物資販売、機械修理)

運輸班
 班長 菅原 忍
 菅原 慶

生産整備班

- ・A班 班長 本間 高志 副班長 佐藤 翔
 班員 五十嵐朋希
 班員 五十嵐瑠斗
- ・B班 班長 本間 祥一 副班長 柳澤 康成
 班員 佐藤 大峰
 班員 加藤 想太
- ・C班 副班長 伊藤 大悟
 班員 伊藤 博一
 班員 伊藤 奨
 班員 五十嵐諒太(新採)

・森林土木班 班長 山本 徳幸 副班長 佐藤 勝仁

加工班
 班長 五十嵐 豊
 富樫 雄紀
 小林 秀勝
 五十嵐愛美
 斎藤 祐美
 五十嵐 勝(再雇用)

新人職員の紹介

令和4年度中に技能職員1名、
 新年度から一般職1名を採用しました。
 組合員の皆様のために精一杯頑張りますので、
 ご指導よろしくお願ひいたします。



技能職員
 (生産整備班配属)
五十嵐 諒太
 (小国)
 R5.1月~



一般職員
 (事業課配属)
齋藤 一馬
 (大部町)
 R5.4月~

役員退任のお知らせ

任期満了に伴う役員改選により、第58回通常総
 代会の終了をもって4名の方が勇退されました。

- 前代表理事組合長 五十嵐 正直(2期6年と2年)
- 理事 五十嵐 敏也(5期15年)
- 理事 藤原 義孝(1期3年)
- 前代表監事 野尻 文嗣(4期12年)

長期にわたり組合運営にご尽力いただき誠に
 ありがとうございました。

※在任期間3期以上で退任された理事の方々へは組合表彰規程
 により、来年の通常総代会の席で感謝状を贈呈します。

木材市況 2023. 6月

県森連庄内木材流通センター 単位：m³/円

樹種	長さm	末口径級cm	高値	中値	備考
杉	4.00	36cm上	19,010	16,920	○
		20cm上	15,510	14,040	●
		14~18cm	-	13,320	●
〃	3.65	20cm上	15,300	10,900	○
		14~18cm	15,300	10,900	○
〃	3.00	20cm上	14,600	10,500	●
		16~18cm	14,600	10,500	●

※備考欄の○高・○保合・△安は前月比

●● お願い ●●

*組合員資格等の変更届

山林の所有名義や所有面積に変更があった時は、届出
 をお願いします。

*森林の土地を取得したときは届出が必要

山林の売買や相続など面積に問わず全てに必要です。
 詳しくは、市の林務担当課へお問い合わせください。

編集/発行 **JForest** 温海町森林組合
 〒999-7123 山形県鶴岡市大岩川字木揚場8番地
 TEL (0235) 43-2313 FAX (0235) 43-2317